

平成 26 年度 6 月補正予算案

主要事項説明資料

健康福祉部

主要事項説明資料目次

健康福祉部

ページ	事業名	担当課
1	京都式地域包括ケア推進費	高齢者支援課 リハビリテーション支援センター
2	高齢者涼やかスポット設置事業費	高齢者支援課
3	民生児童委員活動強化モデル事業費	介護・地域福祉課
4	障害者施設整備助成費	障害者支援課
5	障害のある人もない人も共に安心していきいきと暮らしやすい社会づくり推進事業費	障害者支援課
6	障害者文化芸術推進事業費	障害者支援課
7	少子化対策総合戦略事業費	医療企画課 少子化対策課 子育て政策課 家庭教育支援員 委員会
8	こども未来基金積立金	子育て政策課
9	性被害者支援体制整備事業費	家庭支援課
10	<母子及び寡婦福祉資金貸付事業特別会計> 父子福祉資金貸付事業費	家庭支援課

11	京都・健康寿命向上対策事業費	健 康 対 策 課
12	歯と口の健康づくり事業費	健 康 対 策 課
13	難病対策準備費	健 康 対 策 課
14	新型インフルエンザ対策費	健 康 対 策 課
15	京都SCAT体制導入費	医 療 課
16	北部医療センター「北京都安心医療拠点」基盤強化費 (北部地域麻酔診療支援事業費)	府 大 学 振 興 課 医 療 課
17	北部地域看護師確保対策費	医 療 課
18	<病院事業会計> 洛南病院あり方検討費	医 療 課
19	健康情報拠点薬局設置推進事業費	薬 務 課

平成26年度 6月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	京都式地域包括ケア推進費		
予算額	634,750千円	新規・継続の別	新規・継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる「あんしん社会」を構築するため、医療、介護、福祉のサービスを一体的に提供する「地域包括ケア」の実現に向けて、オール京都体制での取組を推進</p> <p>2 事業概要</p> <p>■ リハビリテーションプロジェクト推進事業費 91,000千円【1-(1)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域リハビリテーションの推進 ・ リハビリテーション医等の養成 府立医大におけるリハ医学教室開設 (新) <p>■ 認知症プロジェクト推進事業費 2,000千円【1-(2)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「京都認知症総合センター（仮称）」の整備に向けた検討の実施 (新) <p>■ 看取りプロジェクト推進事業費 35,500千円【1-(3)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2025年を見据えた孤独死のない看取り社会のビジョンづくり (新) ・ 緩和ケア体制の充実等による在宅看取りの支援 (新) ・ 家族が看取りに寄り添える施設の環境整備等 (新) ・ 看取りサポート専門人材の養成 (新) ・ 看取りについて考える府民意識の醸成 <p>■ 地域包括ケア基盤整備費 505,250千円【1-(4)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ あんしんサポートハウスの整備 ・ 特別養護老人ホーム等の整備促進 ・ 地域包括ケア推進拠点の整備 (新) <p>■ 高齢者居住安定確保計画策定費 1,000千円 (新)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者が安心して暮らせる環境を整備するため、建物と福祉・生活サービスが一体となった計画を策定 		
	担当課名	高齢者支援課 リハビリテーション支援センター 福祉サービス担当 地域包括ケア推進担当 リハビリテーション支援担当	課・担当 電話番号

平成26年度6月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	京都式地域包括ケア推進費 (リハビリテーションプロジェクト推進事業費)		
予算額	91,000千円	新規・継続の別	新規・継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、急性期から回復期、維持・生活期まで継続した総合リハビリテーション提供体制を整備する。</p> <p>2 事業概要</p> <p><u>(1) 地域リハビリテーション推進事業</u></p> <p>○回復期リハビリ病床整備に対する助成</p> <p><u>(2) リハビリテーション医等養成事業</u></p> <p>○府立医大におけるリハ医学教室開設 (新)</p> <p>・より質の高いリハを提供するため、新たに府立医科大学に「リハ医学教室」を開設し、リハ専門医、リハ認定臨床医を養成</p>		
担当課名	リハビリテーション支援センター リハビリテーション支援担当	課・担当 電話番号	075-251-5387

平成26年度 6月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	京都式地域包括ケア推進費 (認知症プロジェクト推進事業費)		
予算額	2,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>認知症患者に対する医療サービスと介護サービスの一体的な提供と、地域と共生した生活を実現する全国モデルとなる「京都認知症総合センター（仮称）」の整備に向けた検討を行う。</p> <p>2 事業概要</p> <p>平成26年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「京都認知症総合センター（仮称）整備構想検討委員会」の設置 有識者・関係団体の意見を集約し、整備構想を策定 ○ 認知症先進事例の視察・研究 <p>3 今後の計画</p> <p>平成27年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ○基本計画を策定 <p>平成28年度～29年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ○基本・実施設計、施設整備着工・施工（予定） 		
担当課名	高齢者支援課 地域包括ケア推進担当	課・担当 電話番号	075-822-3562

平成26年度 6月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	京都式地域包括ケア推進費 (看取りプロジェクト推進事業費)		
予算額	35,500千円	新規・継続の別	新規・継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>2025年には府内で年間死亡者数が約5千人増加し3万人を越えると推計されるなか、将来の看取り社会のビジョンを検討、推計する協議会を設置し、具体的な取り組み方策の検討、実施を進める。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) <u>2025年を見据えた孤独死のない看取り社会のビジョンづくり</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・孤独死の未然防止対策等将来を見据えた具体的な対策の協議等 <p>(2) <u>緩和ケア体制の充実等在宅看取りの支援</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・在宅での薬剤等管理・供給体制の構築 ・家族への相談支援事業の実施等 <p>(3) <u>家族が看取りに寄り添える施設の環境整備等</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・家族が本人とともに宿泊でき看取りに寄り添えるための施設の改修 ・施設における看取りを推進するためのガイドラインの策定 <p>(4) <u>看取りサポート専門人材の養成</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・看取りを支える専門的人材養成カリキュラムの策定 対象：看護師、ケアマネジャー <p>(5) <u>看取りについて考える府民意識の醸成</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・公開講座や看取り事例の発信による啓発活動の展開等 		
担当課名	高齢者支援課 福祉サービス担当 地域包括ケア推進担当	課・担当 電話番号	075-414-4574 075-822-3562

平成26年度 6月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	京都式地域包括ケア推進費 (地域包括ケア基盤整備費)												
予算額	505,250千円	新規・継続の別	新規・継続										
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 高齢者あんしんサポートハウスの整備促進</p> <p>▶趣 旨 自立生活がやや困難な高齢者が、負担が少なく見守りや食事のサービス提供を受けながら、安心して暮らしていくための施設整備を推進する。</p> <p>▶事業概要</p> <table border="1" data-bbox="432 795 1393 1021"> <tr> <td>整備床数</td> <td>70床</td> </tr> <tr> <td>対象者等</td> <td>要支援、要介護1～3程度の高齢者 (※低所得者の利用料金負担を軽減する仕組みを導入)</td> </tr> <tr> <td>補助内容</td> <td>社会福祉法人等に対する助成 ①創設基本補助(施設の本体整備) ②特別補助(連携相談室、地域交流スペース等) ③開設準備経費(開設前の人材確保や備品購入等)</td> </tr> </table> <p>2 特別養護老人ホームの整備促進</p> <p>▶趣 旨 必要な介護保険サービスを提供するとともに、地域包括ケアの推進を図るため、特別養護老人ホームの整備に対して助成する。</p> <p>▶事業概要</p> <table border="1" data-bbox="432 1339 1171 1429"> <tr> <td>区分</td> <td>施設種別(定員)</td> </tr> <tr> <td>増築</td> <td>特別養護老人ホーム (40人)</td> </tr> </table> <p>3 地域包括ケア推進拠点の整備促進 (新)</p> <p>▶趣 旨 地域包括ケアの実現に向けた新しいモデルを構築・普及するための助成制度を創設し、その最初の事例として、急激な高齢化等が課題となっている八幡市男山地域における施設整備に対し助成を行う。</p> <p>▶事業概要 次の条件を備える地域包括ケア推進拠点に対する助成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者が地域で暮らし続けるための支援施設(サポートハウス、訪問介護看護等)に併設 ・地域の高齢者が参画し、推進拠点から地域へのサービス提供(認知症カフェ等)を実施 ・地元市町村が推進拠点の運営を支援 			整備床数	70床	対象者等	要支援、要介護1～3程度の高齢者 (※低所得者の利用料金負担を軽減する仕組みを導入)	補助内容	社会福祉法人等に対する助成 ①創設基本補助(施設の本体整備) ②特別補助(連携相談室、地域交流スペース等) ③開設準備経費(開設前の人材確保や備品購入等)	区分	施設種別(定員)	増築	特別養護老人ホーム (40人)
	整備床数	70床											
	対象者等	要支援、要介護1～3程度の高齢者 (※低所得者の利用料金負担を軽減する仕組みを導入)											
補助内容	社会福祉法人等に対する助成 ①創設基本補助(施設の本体整備) ②特別補助(連携相談室、地域交流スペース等) ③開設準備経費(開設前の人材確保や備品購入等)												
区分	施設種別(定員)												
増築	特別養護老人ホーム (40人)												
担当課名	高齢者支援課 福祉サービス担当	課・担当 電話番号	075-414-4574										

平成26年度6月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	高齢者涼やかスポット設置事業費		
予算額	5,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>今夏の本府の節電目標（平成22年夏と比べて11%以上削減を目安）を踏まえ、在宅の高齢者等への過度な節電による熱中症予防対策として実施</p> <p>2 事業概要</p> <p>特別養護老人ホームなど冷房機器のある施設の一部を、高齢者涼やかスポットとして地域の高齢者等に開放</p> <p>高齢者涼やかスポットの設置に要した経費の一部を助成</p>		
担当課名	高齢者支援課 福祉サービス担当	課・担当 電話番号	075-414-4574

平成26年度6月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	民生児童委員活動強化モデル事業費		
予算額	3,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>少子高齢化が進行し民生児童委員活動の役割や期待が高まる中、その業務負担を軽減するとともに、地域の要配慮者への見守りや相談の支援を強化するため、「民生児童委員支援員」を設置するモデル事業を実施する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) モデル対象地域 府内3市町</p> <p>(2) 支援員</p> <p>① 対象 地域で活動するボランティアなど地域福祉に関心がある方</p> <p>② 配置 民生児童委員1名に対して2名程度配置</p> <p>③ 活動内容 個人情報に直接関わらない啓発活動など、民生児童委員の補助活動</p> <p>(3) 検証委員会 民生児童委員や学識経験者、行政による「検証委員会」を設置し、事業を検証</p>		
担当課名	介護・地域福祉課 地域福祉担当	課・担当 電話番号	075-414-4605

平成26年度6月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	障害者施設整備助成費			
予算額	387,357千円	新規・継続の別	継続	
事業内容 [目的 対象 方法等]	1 趣 旨 障害者自立のための社会福祉施設の整備に対して助成する。			
	2 事業概要			
	所在地	設置者名	区分	施設概要
	長岡京市	(福)乙訓福祉会	創設	生活介護
	城陽市	(福)京都聴覚言語障害者福祉協会	創設	就労継続B型、自立訓練 ----- 聴覚障害者情報提供施設
	宇治田原町	(福)宇治田原むく福祉会	創設	共同生活援助、短期入所、 居宅介護、相談支援
	木津川市	(福)いづみ福祉会	創設	共同生活援助
	京丹波町	(福)京丹波福祉会	創設	共同生活援助
	福知山市	(福)ふくちやま福祉会	創設	就労継続B型
	舞鶴市	(福)まいづる福祉会	創設	共同生活援助、短期入所
京丹後市	(福)高天の森	GH改修	共同生活援助	
担当課名	障害者支援課 福祉サービス担当	課・担当 電話番	075-414-4596	

平成26年度 6月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	障害のある人もない人も共に安心していきいきと暮らしやすい社会づくり推進事業費		
予算額	6,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容	<p>1 趣 旨</p> <p>「京都府障害のある人もない人も共に安心していきいきと暮らしやすい社会づくり条例」に基づき、障害の理解促進の取組等を実施</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 障害に関する理解促進の取組等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 障害に関する理解促進を図るため、セミナー等を開催し、障害者サポーター等を養成 ・ 企業・民間団体等が自発的に行う共生社会の推進に資する取組の表彰等を実施 等 <p>(2) 条例の周知</p> <p>条例の周知を図るため、パンフレットを作成するとともに、説明会を開催</p> <p>(3) 推進協議会の設置</p> <p>条例の取組を京都府全体で推進するため、府、府民、事業者、市町村、国その他の関係機関、学識経験者等が参加する「推進協議会」を設置</p>		
目的 対象 方法等			
担当課名	障害者支援課 地域支援・企画担当	課・担当電話番号	075-414-4611

平成26年度 6月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	障害者文化芸術推進事業費		
予算額	10,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>共生社会実現に向けた障害者の文化芸術活動を推進するため、「きょうと障害者文化芸術推進機構」の設立に向けた準備委員会を設置するとともに、「共生の芸術展（仮称）」を開催</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 「きょうと障害者文化芸術推進機構」の設立に向けた準備委員会の設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ オール京都体制で障害者の文化芸術活動を推進するための関係団体等による機構の創設に向けた準備 ・ 「共生の芸術展（仮称）」の企画立案 <p>(2) 「共生の芸術展（仮称）」の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 障害者の文化芸術活動を推進する気運を醸成し、アートを通じて障害者への理解や交流を深めるため、世界に誇れる府内外の障害のあるアーティストの作品等を展示 <p><日 程> 平成26年12月上旬 <場 所> 京都市内</p>		
担当課名	障害者支援課 社会参加担当	課・担当電話番号	075-414-4603

平成26年度 6月補正予算案主要事項説明

健康福祉部
教育委員会

事業名	少子化対策総合戦略事業費		
予算額	1,091,804千円	新規・継続の別	新規
事業内容 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> 目的 対象 方法等 </div>	<p>1 趣 旨</p> <p>結婚・妊娠・出産から子育てまで切れ目のない総合的な少子化対策を実施</p> <p>2 事業概要</p> <p>I 少子化対策地域戦略づくり 21,500千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 京都少子化対策総合戦略会議の機能強化 ・ 少子化対策条例（仮称）検討会議の開催 ・ 子育て支援医療・保育負担軽減等の検討 ・ 京都・少子化要因若者実態調査の実施 ・ ストップ少子化キャンペーン事業の展開 <p>II 5本の柱による事業推進 1,070,304千円</p> <p>①結婚支援 12,200千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 婚活マスター養成等による婚活の応援 ・ 若年層意識改革の推進 <p>②はじめての妊娠・出産支援 23,640千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 妊娠・出産・産後支援 ・ 不妊治療給付事業の実施 ・ 子育ての達人養成 ・ 子育てしやすい住宅・住環境の検討 <p>③子どもの育ち（兄妹っていいな）支援 29,875千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 親育ち支援保育士の養成 ・ きょうと子育て応援電子マップの構築 ・ 体験・学習プログラムの作成 ・ 市町村における少子化対策事業への支援 <p>④子育て支援環境整備 993,369千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保育所及び放課後児童クラブの整備補助 <p>⑤子ども・子育て支援新制度への移行 11,220千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 子育て支援コンダクターの設置支援 		
担当課名	医療企画課 高齢者・福祉医療担当 少子化対策課 少子化対策担当 子育て政策課 母子保健担当 子育て支援担当 家庭支援課 家庭福祉担当 社会教育課 社会教育主事	課・担当 電話番号	075-414-4576 075-414-4602 075-414-4591 075-414-4591 075-414-4582 075-414-5886

平成26年度 6月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	少子化対策総合戦略事業費 (少子化対策地域戦略づくり)		
予算額	21,500千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>将来において若年女性の半減や消滅可能性都市の報告がなされるなど、危機的な状況にある少子化について、府・市町村・関係団体が一体となって総合的かつ戦略的な少子化対策を推進するための環境を整備</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) <u>京都少子化対策総合戦略会議の機能強化</u> 3,000千円 ・京都少子化対策総合戦略会議において、あらたに学識経験者等を加え、京都の実態に応じた対策を検討</p> <p>(2) <u>少子化対策条例(仮称)検討会議の開催</u> 1,000千円 ・婚活から子育てまで総合的かつ継続的な支援及びその仕組みをつくるための基本条例の策定に向けた検討を実施</p> <p>(3) <u>子育て支援医療・保育負担軽減等の検討</u> 1,500千円 ・3人目以降の保育料等減免支援制度及び子育て支援医療助成制度の拡充について検討。また、国制度見直しに伴う老人医療助成制度の見直しについても検討</p> <p>(4) <u>京都・少子化要因若者実態調査の実施</u> 13,000千円 ・京都府の地域特性等を踏まえた少子化の要因等を解明するための調査を実施</p> <p>(5) <u>ストップ少子化キャンペーン事業の展開</u> 3,000千円 ・オール京都体制で少子化対策に取り組む意識づくりを図るための普及啓発を実施</p>		
担当課名	医療企画課 高齢者・福祉医療担当 少子化対策課 少子化対策担当	課・担当 電話番号	075-414-4576 075-414-4602

平成26年度 6月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	<p style="text-align: center;">少子化対策総合戦略事業費 (結婚支援：京都婚活・子育て応援隊事業費)</p>		
予算額	9,200千円	新規・継続の別	新規
<p>事業内容</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;"> <p>目的 対象 方法等</p> </div>	<p>1 趣 旨</p> <p>出会いや結婚に関する個別相談に対応できる「婚活マスター」の養成や婚活支援団体等への活動支援を通じて、結婚を希望する若者に対する出会いの場を創出 【京都婚活・子育て応援隊：婚活マスター】</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 婚活マスター養成・連絡会議の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 出会いや結婚に関する個別相談に対応するための研修の開催や婚活マスター相互の情報交換等を行う連絡会議の開催 <p>(2) 婚活支援団体及び婚活マスターの活動を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 安心して幅広い出会いの場を創出する団体の年間婚活イベント開催経費の一定額を活動状況に応じて補助 (補助率1/2、上限10~30万円) ・ 婚活マスターの婚活支援に対しても一定額(1万円)補助 <p>(3) 婚姻成立に対する活動補助(奨励費)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 活動団体や婚活マスターの活動が「成婚」に結びついた場合に一定額(3万円)を交付 		
担当課名	少子化対策課 少子化対策担当	課・担当 電話番号	075-414-4602

平成26年度 6月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	<p style="text-align: center;">少子化対策総合戦略事業費 (結婚支援：若年層意識改革推進事業費)</p>		
予算額	3,000千円	新規・継続の別	新規
<p>事業内容</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;"> <p>目的 対象 方法等</p> </div>	<p>1 趣 旨</p> <p>「学生の街 京都」の特性を活かした大学生をはじめとする若者に対して、「結婚・妊娠・出産・育児」への意識啓発を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p><u>マンガによる啓発冊子の作成</u> 大学と共同し、学生目線で「結婚・妊娠・出産・育児」の楽しみや基礎知識、ライフプランの重要性を、マンガで紹介することによって、大学生をはじめとする若者の基礎的な理解を促進する。</p>		
担当課名	子育て政策課 母子保健担当	課・担当 電話番号	075-414-4591

平成26年度 6月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	<p align="center">少子化対策総合戦略事業費 (はじめての妊娠・出産支援：京都婚活・子育て応援隊事業費)</p>		
予算額	7,900千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>不安をもつ妊産婦に対して、個々に応じた心身のケアや育児サポートを実施する産後ケア専門員等を養成 【京都婚活・子育て応援隊：産後ケア専門員、産前・産後訪問支援員】</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 産後ケア専門員の養成 3,000千円 妊産婦や家族の状況、支援ニーズを踏まえ、個々に応じた支援をプランニングできる産後ケア専門員を養成する。</p> <p>(2) 産前・産後訪問支援員の養成 4,000千円 妊産婦及び新生児の時期特有の支援が必要であるため、母胎及び児に対する適切なケアや家事支援を行うことができる訪問支援員を養成する。</p> <p>(3) SV産後ケア専門員活動支援 900千円 専門員の中から、地域での活動の推進役として必要となるSV（スーパーバイザー）を養成し、産後ケア専門員や訪問支援員の指導を行う。(府保健所単位<7名>)</p>		
担当課名	子育て政策課 母子保健担当	課・担当 電話番号	075-414-4591

平成26年度 6月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	<p style="text-align: center;">少子化対策総合戦略事業費 (はじめての妊娠・出産支援：不育症治療給付事業費)</p>										
予算額	5,240千円	新規・継続の別	新規								
<p>事業内容</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; margin-top: 10px;"> 目的 対象 方法等 </div>	<p>1 趣 旨</p> <p style="text-align: center;">不育症治療に係る経済的な負担を軽減するため、一般不妊治療助成制度を拡充し、習慣流産などの「不育症」治療の助成を創設する</p> <p>2 事業概要</p> <p style="text-align: center;"><u>不育症対策</u></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>助成対象経費</td> <td>ヘパリン療法等による保険適用治療費</td> </tr> <tr> <td>助 成 額</td> <td>自己負担額の1/2(1回の妊娠につき上限10万円)</td> </tr> <tr> <td>事業主体</td> <td>市町村(京都市含む)</td> </tr> <tr> <td>負担割合</td> <td>府1/2 市町村1/2</td> </tr> </table>			助成対象経費	ヘパリン療法等による保険適用治療費	助 成 額	自己負担額の1/2(1回の妊娠につき上限10万円)	事業主体	市町村(京都市含む)	負担割合	府1/2 市町村1/2
助成対象経費	ヘパリン療法等による保険適用治療費										
助 成 額	自己負担額の1/2(1回の妊娠につき上限10万円)										
事業主体	市町村(京都市含む)										
負担割合	府1/2 市町村1/2										
担当課名	子育て政策課 母子保健担当	課・担当 電話番号	075-414-4591								

平成26年度 6月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	<p style="text-align: center;">少子化対策総合戦略事業費 (はじめての妊娠・出産支援：不妊治療給付事業費)</p>										
予算額	2,000千円	新規・継続の別	新規								
<p>事業内容</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; margin-top: 10px;"> 目的 対象 方法等 </div>	<p>1 趣 旨</p> <p style="text-align: center;">不妊に係る経済的な負担を軽減するため、一般不妊治療助成制度を拡充し、男性不妊に係る保険適用外治療の助成を拡大することで、全国トップクラスの不妊治療助成制度の実施</p> <p>2 事業概要</p> <p style="text-align: center;"><u>男性不妊対策</u></p> <table border="1" data-bbox="475 1155 1406 1456" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">助成対象経費</td> <td>精巣内精子採取術に係る保険適用外治療費（入院費・検査費用を除く。）</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">助 成 額</td> <td>自己負担額の1/2（上限年額20万円）</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">事 業 主 体</td> <td>市町村（京都市含む）</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">負 担 割 合</td> <td>府1/2 市町村1/2</td> </tr> </table>			助成対象経費	精巣内精子採取術に係る保険適用外治療費（入院費・検査費用を除く。）	助 成 額	自己負担額の1/2（上限年額20万円）	事 業 主 体	市町村（京都市含む）	負 担 割 合	府1/2 市町村1/2
助成対象経費	精巣内精子採取術に係る保険適用外治療費（入院費・検査費用を除く。）										
助 成 額	自己負担額の1/2（上限年額20万円）										
事 業 主 体	市町村（京都市含む）										
負 担 割 合	府1/2 市町村1/2										
担当課名	子育て政策課 母子保健担当	課・担当 電話番号	075-414-4591								

平成26年度 6月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	<p style="text-align: center;">少子化対策総合戦略事業費 (はじめての妊娠・出産支援：京都婚活・子育て応援隊事業費)</p>		
予算額	6,500千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>高齢者や子育て経験者を、研修等を受講し、京都府の認定を受けてもらうことで、保育所や子育て広場等において外遊び等の指導ができる子育ての達人として養成し、子どもを産み育てやすい環境を整備 【京都婚活・子育て応援隊：子育ての達人】</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 人材（達人）の養成</p> <p>高齢者や子育て経験者などのうち、竹とんぼ・紙芝居・コマなど昔ながらの外遊び等に長けた人を対象に保育等の研修を行い、最新の子育てに関する知識や技術、さらに地域で活躍する気概と自信を身につけた「子育ての達人」を養成</p> <p>(2) 「達人」が活動を継続できる仕組みづくり</p> <p>「達人」認定後に保育所や市町村等に登録し、報酬を得て活動する仕組みに加え、希望者が幅広く活動できるよう達人の登録・マッチングを行う「達人バンク」を設置</p>		
担当課名	少子化対策課 少子化対策担当	課・担当 電話番号	075-414-4602

平成26年度 6月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	<p style="text-align: center;">少子化対策総合戦略事業費 (はじめての妊娠・出産支援：子育てしやすい住宅・住環境検討費)</p>		
予算額	2,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> 目的 対象 方法等 </div>	<p>1 趣 旨</p> <p>少子化対策の視点から、子育て家庭が求める住環境を調査・検討し、「子育てにやさしい住宅・住環境ガイドライン（仮称）」を策定・提示するとともに、基準住宅等に認証を付与することにより、「子育てにやさしい」地域づくりを推進</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 子育て家庭が求める住宅や住環境の調査・検討</p> <p>学識経験者や住宅関係者等からなる検討会議を設置し、インターネットによる調査も実施する中で、子育て家庭が求める住宅や住環境（集合住宅等）を検討</p> <p>(2) ガイドラインの策定</p> <p>子育て世代にやさしい住環境や支援措置をモデル提示した「子育てにやさしい住居・住環境ガイドライン」（京都府版住宅（住環境）認証基準）を策定</p> <p>(3) 認証基準の検討等</p> <p>「子育てにやさしい住居・住環境ガイドライン」に基づく集合住宅等に「子育てにやさしい住居・住環境」認証を付与する仕組みづくりを検討</p>		
担当課名	少子化対策課 少子化対策担当	課・担当 電話番号	075-414-4602

平成26年度 6月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	<p style="text-align: center;">少子化対策総合戦略事業費 (子どもの育ち(兄妹っていいな)支援: 京都婚活・子育て応援隊事業費)</p>		
予算額	5,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> 目的 対象 方法等 </div>	<p>1 趣 旨</p> <p>近年増加する子どもの育て方や関わり方に自信が持てない保護者に対し、専門プログラムを修得した保育士が保育所で小規模グループの研修会の実施、助言等を通じて親育ちを支援し、家庭の養育力の向上を図る。 【京都婚活・子育て応援隊: 親育ち支援保育士】</p> <p>2 事業概要</p> <p>①地域の保育所で保護者の親としての育ちを支援する専門保育士を養成 (3年間で240名) 行動療法を基本とした子どもの行動受容、親子間の相互作用の変容を目的とする専門プログラムを実施</p> <p>②専門プログラムを修得した保育士が中心となり、保育所が一体となり、保護者に対して感情のコントロールや子どもとの接し方、子どもの問題行動への介入方法等の小規模グループの研修や助言等を行い、保護者の親育ちを支援</p>		
担当課名	家庭支援課 家庭福祉担当	課・担当 電話番号	075-414-4582

平成26年度 6月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	<p style="text-align: center;">少子化対策総合戦略事業費</p> <p style="text-align: center;">(子どもの育ち(兄妹っていいな)支援：きょうと子育て応援電子マップ事業費)</p>		
予算額	15,000千円	新規・継続の別	新規
<p>事業内容</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin-top: 10px;"> <p>目的 対象 方法等</p> </div>	<p>1 趣 旨</p> <p style="text-align: center;">子育て家庭が外出時等に役立つ子育て情報等を掲載したスマートフォンアプリケーションの構築</p> <p>2 事業概要</p> <p><u>きょうと子育て応援電子マップ</u> 子育て家庭が安心して外出し、地域との絆を深められるよう子育て情報等を掲載したスマホアプリを構築する。</p> <p>〈主な情報〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トイレ、授乳室、思いやり駐車場等 ・子育て応援パスポート協賛店舗やサービス内容等 		
担当課名	子育て政策課 子育て支援担当	課・担当 電話番号	075-414-4591

平成26年度 6月補正予算案主要事項説明

健康福祉部
教育委員会

事業名	<p style="text-align: center;">少子化対策総合戦略事業費</p> <p style="text-align: center;">(子どもの育ち(兄妹っていいな)支援：体験・学習プログラム作成事業費)</p>		
予算額	4,000千円	新規・継続の別	新規
<p>事業内容</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-top: 10px;"> <p>目的 対象 方法等</p> </div>	<p>1 目的 次代を担う高校生が、家族の大切さや子どもを産み育てる意義を学ぶための体験学習実践プログラムを作成する。</p> <p>2 内容</p> <p>(1) 保育協会や医師会、NPO等と協力し、実践プログラム案を作成 ＜プログラム例＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ①乳幼児と触れ合う体験プログラム ②妊婦や子育て中の家族と交流するライフデザインプログラム ③妊娠や出産に関わる知識を学習するプログラム <p>(2) プログラム案を体験した高校生からのアンケート結果を踏まえ、高等学校の家庭科、保健体育、総合的な学習の時間等で活用できる内容に改善</p>		
担当課名	少子化対策課少子化対策担当 社会教育課社会教育主事	課・担当 電話番号	075-414-4602 075-414-5886

平成26年度 6月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	<p style="text-align: center;">少子化対策総合戦略事業費 (子育て支援環境整備：保育所・放課後児童クラブ整備事業費)</p>																				
予算額	993,369千円	新規・継続の別	継続																		
<p>事業内容</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin-top: 5px;"> 目的 対象 方法等 </div>	<p>1 趣 旨</p> <p style="padding-left: 20px;">市町村が実施する保育所及び放課後児童クラブ等の整備への補助</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 保育所の整備 926,405千円</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">市町村</th> <th style="width: 50%;">新設、増改築の数</th> <th style="width: 30%;">定員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>京都市</td> <td>6箇所(新設5、増改築1)</td> <td>470名増</td> </tr> <tr> <td>木津川市</td> <td>1箇所(新設)</td> <td>120名増</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td>7箇所(新設6、増改築1)</td> <td>590名増</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 放課後児童クラブの整備 66,964千円</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">市町村</th> <th style="width: 50%;">新設、増改築の数</th> <th style="width: 30%;">定員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>宇治市</td> <td>4箇所(新設2、改築2)</td> <td>80名増</td> </tr> </tbody> </table>			市町村	新設、増改築の数	定員	京都市	6箇所(新設5、増改築1)	470名増	木津川市	1箇所(新設)	120名増	計	7箇所(新設6、増改築1)	590名増	市町村	新設、増改築の数	定員	宇治市	4箇所(新設2、改築2)	80名増
市町村	新設、増改築の数	定員																			
京都市	6箇所(新設5、増改築1)	470名増																			
木津川市	1箇所(新設)	120名増																			
計	7箇所(新設6、増改築1)	590名増																			
市町村	新設、増改築の数	定員																			
宇治市	4箇所(新設2、改築2)	80名増																			
担当課名	子育て政策課 子育て支援担当	課・担当 電話番号	075-414-4591																		

平成26年度 6月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	<p style="text-align: center;">少子化対策総合戦略事業費</p> <p style="text-align: center;">(子ども・子育て支援新制度への移行：京都婚活・子育て応援隊事業費)</p>		
予算額	11,220千円	新規・継続の別	新規
<p>事業内容</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; margin-top: 5px;"> 目的 対象 方法等 </div>	<p>1 趣 旨</p> <p style="padding-left: 20px;">保護者ニーズの相談・連携支援を行う子育て支援コンダクターを配置する市町村への助成 【京都婚活・子育て応援隊：子育て支援コンダクター】</p> <p>2 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 実施主体 市町村 ◇ 事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・相談を通じ個別のニーズを把握 ・保育所・幼稚園、地域の子育て支援事業等の情報提供 ・関係機関との連絡調整 等 ◇ 配置場所 <ul style="list-style-type: none"> 地域の子育て支援拠点施設等 		
担当課名	子育て政策課 子育て支援担当	課・担当 電話番号	075-414-4591

平成26年度 6月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	こども未来基金積立金		
予算額	482,588千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>子どもを安心して育てることができる体制の整備に対する助成を継続するため、基金の積み増しを実施</p> <p>2 基金活用事業の概要</p> <p>保育サービスの充実や児童虐待の防止等子どもを安心して育てることができる体制整備を実施</p>		
担当課名	子育て政策課 子育て支援担当	課・担当 電話番号	075-414-4591

平成26年度 6月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	性被害者支援体制整備事業費		
予算額	1,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>心身に大きなダメージを受けた性被害者に対し、被害直後から24時間ワンストップで被害者に寄り添い、心身のケアを行なう「性被害者ワンストップ相談支援センター（仮称）」の平成27年4月開設に向け、行政、医療機関、警察、弁護士等関係機関が連携してその準備を行う。</p> <p>2 事業概要</p> <p>○性被害者に対する相談・支援ネットワークの構築 行政、医療機関、警察、弁護士、カウンセラー、民間団体等が一体となって被害直後から心身の回復まで、切れ目なく支援が行えるよう関係機関等が連携し、ネットワークを構築する。</p> <p>○性被害者相談支援員の養成 心身共に大きなダメージを受けた被害者に寄り添い、被害直後から心身のケアを行うとともに、被害者の状況に応じ、医療・司法等関係機関の支援をコーディネートできる専門的な知識やスキルを備え、24時間の相談体制を支える人材を育成する。</p> <p style="text-align: center;">養成講座 全16回(予定)</p>		
担当課名	家庭支援課 家庭福祉担当	課・担当 電話番号	075-414-4582

平成26年度 6月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	<母子及び寡婦福祉資金貸付事業特別会計> 父子福祉資金貸付事業費																																																
予算額	5,897千円	新規・継続の別	新規																																														
事業内容 [目的 対象 方法等]	<p>1 趣 旨</p> <p>ひとり親（母子・寡婦・父子）家庭の親の経済的自立とその児童の福祉の増進を図るため、母子及び寡婦を対象としている貸付けを父子家庭にも拡大する。</p> <p>* 資金貸付の開始 : 平成26年10月1日から (改正「母子及び父子並びに寡婦福祉法」の施行日)</p> <p>2 主な貸付資金の概要</p> <p><貸付限度額> (単位:円)</p> <table border="1" data-bbox="422 1016 1414 1453"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="2">国 公 立</th> <th colspan="2">私 立</th> </tr> <tr> <th>自宅通学</th> <th>自宅外通学</th> <th>自宅通学</th> <th>自宅外通学</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">修学資金 (無利子)</td> <td>高 校</td> <td>18,000</td> <td>23,000</td> <td>30,000</td> <td>35,000</td> </tr> <tr> <td>大 学</td> <td>45,000</td> <td>51,000</td> <td>54,000</td> <td>64,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">就学支度資金 (無利子)</td> <td>高 校</td> <td>150,000</td> <td>160,000</td> <td>410,000</td> <td>420,000</td> </tr> <tr> <td>大 学</td> <td>370,000</td> <td>380,000</td> <td>580,000</td> <td>590,000</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="422 1489 1414 1599"> <tr> <td>技能習得資金(※)</td> <td>看護師などの技能を習得する、又は、その目的のために修学する期間中(5年限度)</td> <td>月額 68,000</td> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="422 1635 1414 1928"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>生計中心者</th> <th>左記以外の者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">生活資金 (※)</td> <td>技能習得の期間中</td> <td>月額 141,000</td> <td rowspan="3">月額 69,000</td> </tr> <tr> <td>医療介護資金を受けている期間中</td> <td rowspan="2">月額 103,000</td> </tr> <tr> <td>失業期間中(1年限度)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※保証人を立てた場合は「無利子」、立てない場合は「年利1.5%」</p>					国 公 立		私 立		自宅通学	自宅外通学	自宅通学	自宅外通学	修学資金 (無利子)	高 校	18,000	23,000	30,000	35,000	大 学	45,000	51,000	54,000	64,000	就学支度資金 (無利子)	高 校	150,000	160,000	410,000	420,000	大 学	370,000	380,000	580,000	590,000	技能習得資金(※)	看護師などの技能を習得する、又は、その目的のために修学する期間中(5年限度)	月額 68,000			生計中心者	左記以外の者	生活資金 (※)	技能習得の期間中	月額 141,000	月額 69,000	医療介護資金を受けている期間中	月額 103,000	失業期間中(1年限度)
		国 公 立				私 立																																											
		自宅通学	自宅外通学	自宅通学	自宅外通学																																												
修学資金 (無利子)	高 校	18,000	23,000	30,000	35,000																																												
	大 学	45,000	51,000	54,000	64,000																																												
就学支度資金 (無利子)	高 校	150,000	160,000	410,000	420,000																																												
	大 学	370,000	380,000	580,000	590,000																																												
技能習得資金(※)	看護師などの技能を習得する、又は、その目的のために修学する期間中(5年限度)	月額 68,000																																															
		生計中心者	左記以外の者																																														
生活資金 (※)	技能習得の期間中	月額 141,000	月額 69,000																																														
	医療介護資金を受けている期間中	月額 103,000																																															
	失業期間中(1年限度)																																																
担当課名	家庭支援課 母子・父子担当	課・担当 電話番号	075-414-4584																																														

平成26年度6月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	京都・健康寿命向上対策事業費		
予算額	4,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>持続可能な社会保障制度の確立を目指して、医療制度・介護保険制度改革が予定されており、今後、医療と介護の連携強化が求められる中、これらを支える市町村の健康・予防事業の取組の強化を図り、府民の健康寿命を延伸させる。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 府民健康寿命向上推進協議会の設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・府協議会 ・ブロック協議会（保健所単位で設置） <p>(2) 各市町村で取り組むべき課題や方策について協議</p> <p>(3) 今後の健康・予防事業の方向性、支援スキームの検討</p>		
担当課名	健康対策課 健康づくり・企画担当	課・担当 電話番号	075-414-4724

平成26年度6月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	歯と口の健康づくり事業費		
予算額	5,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的</p> <p>京都府歯と口の健康づくり基本計画に基づき、歯科検診の普及啓発を行うことで、歯周疾患の発症予防や重症化予防を推進する。</p> <p>2 事業方法</p> <p>事業所等の検診会場において、ICTを用いた成人歯科健康診査プログラムによる診査・保健指導のプレゼンテーションを行い、歯科検診への理解を深め、地域・職域での普及・定着を図る。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; margin-top: 20px;"> <p>○生活歯援（しえん）プログラムについて</p> <p>ICTを活用した成人歯科健診プログラムであり、問診により、口の状態や生活習慣を評価し、保健指導の必要性と支援方を判定するもの。（日本歯科医師会作成）</p> </div>		
担当課名	健康対策課 健康づくり・企画担当	課・担当 電話番号	075-414-4724

平成26年度6月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	難病対策準備費		
予算額	15,400千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>「難病の患者に対する医療等に関する法律」の成立に伴い、難病患者・家族が安心して療養生活を送れるよう、新制度への移行に伴う準備体制を強化する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>○ 難病対策の改革の実施に向けた準備を実施</p> <p>①受給者証の申請受付業務体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新制度による新規申請受付業務等に係る体制の整備 <p>②受給者証発行システムの改修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 対象疾患の拡大等医療費助成制度の改正に対応するため、受給者証発行システムを改修 		
担当課名	健康対策課 疾病対策担当	課・担当 電話番号	075-414-4736

平成26年度6月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	新型インフルエンザ対策費											
予算額	7,000千円	新規・継続	継続									
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>新型インフルエンザ等の患者が発生した場合に、早期に感染の拡大を防止するため、患者を迅速に感染症指定医療機関に搬送する体制の整備の充実を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>○患者搬送車の配備</p> <p>新型インフルエンザ等の患者を迅速に搬送するため、新たに、乙訓保健所に患者搬送車を配備</p> <p>〈患者搬送車の配備状況〉</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>現 行</th> <th>今 回</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5台</td> <td>1台</td> <td>6台</td> </tr> <tr> <td>〔本庁 山城北保健所、南丹保健所 中丹東保健所、丹後保健所〕</td> <td>〔乙訓保健所〕</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			現 行	今 回	計	5台	1台	6台	〔本庁 山城北保健所、南丹保健所 中丹東保健所、丹後保健所〕	〔乙訓保健所〕	
現 行	今 回	計										
5台	1台	6台										
〔本庁 山城北保健所、南丹保健所 中丹東保健所、丹後保健所〕	〔乙訓保健所〕											
担当課名	健康対策課 感染症対策担当	課・担当 電話番号	075-414-4734									

平成26年度6月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	京都SCAT体制導入費		
予算額	3,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>重篤患者等が発生した救急現場に、医療チームを派遣し、早期に治療を開始できる体制（京都SCAT体制）の導入に向け、課題の抽出と対応策の検討を行う。</p> <p>2 事業概要</p> <p>山城北医療圏において、京都SCAT体制を先行導入するため、実施医療機関の選定や派遣要請基準等を検討するとともに、現場での処置等を実施するための資機材配備等を行う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>京都SCAT体制の概要 (Special Casualty Access Team)</p> <p>① 消防機関から直接、医療チームの派遣を要請することができる体制を構築</p> <p>② あらかじめ複数の医療機関を、医療チームの派遣を担う機動病院として指定し、患者発生時に基幹病院が迅速かつ柔軟に医療チームの派遣を調整</p> </div>		
担当課名	医療課 地域医療担当	課・担当 電話番号	075-414-4744

平成26年度6月補正予算案主要事項説明

文化環境部、健康福祉部

事業名	北部医療センター「北京都安心医療拠点」基盤強化費 (北部地域麻酔診療支援事業費)		
予算額	24,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>北部地域の地域医療基盤を強化するため、医科大学附属北部医療センターの医師派遣機能を強化</p> <p>2 事業概要</p> <p>北部地域の公的病院からの要請に応えるため、北部医療センターを核とした麻酔科医の派遣システムを構築 (北部医療センターに麻酔科医を新たに2名配置)</p> <p>3 補助交付先</p> <p>公立大学法人(北部医療センター)</p>		
担当課名	府大学振興課 府大学担当 医療課 医療人材確保担当	課・担当 電話番号	075-414-4526 075-414-4716

平成26年度 6月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	北部地域看護師確保対策費		
予算額	1,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>高齢化が急速に進む北部地域において、地域包括ケアを着実に推進するため、看護師確保対策の一層の充実を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>北部地域での看護師確保・定着策として、北部地域の病院での看護実習の強化策、府立看護学校のあり方(定員、機能等)等を関係機関、団体、看護師養成所等と連携して検討</p> <p><検討会メンバー></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学識経験者 ・ 地区医師会 ・ 地元医療機関 ・ 北部看護師養成所 ・ その他必要な機関 		
担当課名	医療課 医務・看護担当	課・担当 電話番号	075-414-4749

平成26年度 6月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	<病院事業会計> 洛南病院あり方検討費		
予算額	8,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>多様化する精神科医療の現状や、昨年度に開催した懇談会の意見等を踏まえ、精神医療から地域生活支援までワンストップで支援する「こころのケアセンター」の設置等、公立精神科病院として洛南病院が目指すべき方向性を具体化するための基本構想を策定する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>基本構想策定</p> <p>(1) 病棟再編・施設整備基本構想の策定</p> <p>(2) 収支計画の検討</p>		
担当課名	医療課 病院事業・企画担当	課・担当 電話番号	075-414-4750

平成26年度 6月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	健康情報拠点薬局設置推進事業費								
予算額	5,000千円	新規・継続の別	新規						
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>府民の「セルフ・ヘルスケア」を促進するため、地域の薬局において、薬剤師を活用した健康情報の拠点づくり等を推進する。</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1" data-bbox="416 1111 1407 1787"> <thead> <tr> <th data-bbox="416 1111 772 1223">項 目</th> <th data-bbox="772 1111 1407 1223">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="416 1223 772 1559">(1) 健康情報拠点 薬局の設置</td> <td data-bbox="772 1223 1407 1559">薬の適正使用に関する助言、健康チェック、健康情報の発信等を行うとともに、患者への対応経過を薬歴簿やお薬手帳で一元的に管理し適切にフォローできる、拠点薬局を設置</td> </tr> <tr> <td data-bbox="416 1559 772 1787">(2) お薬手帳の更 なる普及・活用 方策の検討</td> <td data-bbox="772 1559 1407 1787">アンケート調査の実施等を通じて、お薬手帳（「京都e-お薬手帳」を含む）の更なる普及・活用方策を検討</td> </tr> </tbody> </table>			項 目	内 容	(1) 健康情報拠点 薬局の設置	薬の適正使用に関する助言、健康チェック、健康情報の発信等を行うとともに、患者への対応経過を薬歴簿やお薬手帳で一元的に管理し適切にフォローできる、拠点薬局を設置	(2) お薬手帳の更 なる普及・活用 方策の検討	アンケート調査の実施等を通じて、お薬手帳（「京都e-お薬手帳」を含む）の更なる普及・活用方策を検討
項 目	内 容								
(1) 健康情報拠点 薬局の設置	薬の適正使用に関する助言、健康チェック、健康情報の発信等を行うとともに、患者への対応経過を薬歴簿やお薬手帳で一元的に管理し適切にフォローできる、拠点薬局を設置								
(2) お薬手帳の更 なる普及・活用 方策の検討	アンケート調査の実施等を通じて、お薬手帳（「京都e-お薬手帳」を含む）の更なる普及・活用方策を検討								
担当課名	薬務課 指導・啓発担当	課・係 電話番号	075-414-4756						